

令和2年12月14日

～新型コロナウイルス感染症に絶対負けないぞ！すみだのまちを盛り上げ、未来へ引き継ぐのは、私たち中学生だ！～ **令和2年度「中学生区議会」を開会！**

本日、墨田区議会本会議場（吾妻橋一丁目23番20号）で、「中学生区議会」を開会した。これは、未来の墨田区を担う子どもたちに、区議会を模擬体験してもらうことで、主権者としての意識や郷土に対する愛着、関心を深めてもらうことを目的に、平成6年から開催されており、今年で27回目となる。

「中学生区議会」には、各校2名ずつ計20名参加。すみだのまちを盛り上げ、より良く未来へ引き継ぐための「福祉」、「まちづくり・防災・環境」、「地域力」の3つの取組について、中学生ならではの豊かな感性で捉えた疑問や課題を質問し、山本 亨・墨田区長がこれに答えた。

午後2時、「中学生議員」たちは緊張した面持ちで議場の自席に着席。区側からは、山本亨・墨田区長をはじめ、副区長、教育長のほか、部長級職員が出席。区議会からも、樋口 敏郎・区議会議長や、佐藤 篤・副議長のほか議会運営委員会の委員7人が列席した。準備が整うと、「中学生区議会」の議長を務める横井 莉都（よこい りつ・豎川中学校2年）議員が「令和2年度、中学生区議会を開会します。」と開会を宣言し、「中学生議員」3名による代表質問が行われた。

本会議の後には、3つの取組ごとに分かれて委員会を開会。区の部長級職員に対して、中学生議員全員がそれぞれの疑問や提案などを発言した。



本会議場の様子



② 委員会の様子

《問合せ》 広報広聴担当 5608-6930

<令和2年度中学生区議会開催の流れについて>

区では、中学生区議会の開催にあたって、今年の7月に各中学校の代表として20名の「中学生議員」を選出。「中学生議員」たちは、本日の「中学生区議会」に先立って、下記内容の事前研修を動画にて行った。

第一回事前研修（7月）

中学生区議会のテーマである墨田区の「福祉」、「まちづくり・防災・環境」、「地域力」について、区の取組や方針について区職員からの講義撮影し、各中学校に送付した。

また、中学生議員たちは、地域の声を区政に反映させるため、学校の友達や自分の両親といった身近な人に、区に関する困りごとや区に求めることなどを聞き、それを政策提案に活かした。

第二回事前研修（10月）

中学生議員たちに議会制度についての資料を送付し、本番に向けて、制度の理解を深めた。

<中学生区議会の代表質問について>

福祉

テーマ：「中学生ボランティアの発足」について

代表質問者：宮崎 由羽（みやざき ゆう・本所中学校2年）

内容：中学生ボランティアを発足し、中学生が実際にボランティアを行うことで、世代を超えてのコミュニケーションを図り、老若男女が幸せに暮らすことができるまちをつくる。

まちづくり・防災・環境

テーマ：「町内会単位でのフードドライブの実施」について

代表質問者：大谷 敦也（おおたに あつや・墨田中学校2年）

内容：墨田区が食品ロス削減のために執り行っている「フードドライブ」を町内会単位で実施し、より気軽に参加できるようにする。また、フードドライブに参加すると、ポイントがもらえ、区内の飲食店で使用できる仕組みを作り、区民の参加意欲を向上させる。

地域力

テーマ：「北斎キャラクターや絵本・塗り絵の作成と保育園への配布」について

代表質問者：後藤 天雅（ごとう てんが・吾嬭立花中学校2年）

内容：中学生が、葛飾北斎の塗り絵や絵本を作成し、区内の幼稚園や保育園に配布する。幼いころから葛飾北斎についての知識を深めてもらい、墨田区に対する愛着をもってもらおう。